

笠間市社会福祉協議会

# 北川根支部だより

## 第138号



発行日 令和元年5月31日  
 発行集 笠間市社協北川根支部  
 編集 北川根支部広報委員会  
 印刷 楠クリエイティブサンエイ



代議員会(平成31年4月27日 地域福祉センターともべ)

とのお喜び申し上げます。また、当支部に日頃よりお力添えを賜り心から感謝申し上げます。去る四月二十七日の代議員会開催により平成三十一年(令和元年)度の活動が始まりました。地域社会は、少子高齢化現象がさらに加速し、人口減少社会・高齢者社会へと向かっています。自分の住まいで、家族に、仕事で、暮らして混迷の社会になることが危惧されます。それに伴って福祉に対する考え方も変化してくるものと思えます。地域の福祉は地域で対応する姿勢がさらに強く求められると思えます。今後の地域の人口減少に伴う高齢者の増加に伴い、地域の人達と高齢者の



明日への  
希望とともに  
支部長 鈴木 裕

吹き抜ける風が肌心地よく感じられる季節となりました。元号も改元され、『令和』となりました。『令和』会員の皆様方にはご健勝にてお過ごしのこととお願いいたします。

**お知らせ**

当面のスケジュール

- ◇女性部研修 6月28日(金) (場所:未定)
- ◇合同茶話会 10月~11月(予定)
- ◇支部研修 令和2年1月22日(水)

方々が笑顔で交流できるような活動に、少気は、人と接する機会が多くなります。迷の社会が今後予想されますが、希望と元号「令和」が物事をプラス志向で、新元号「令和」が物事を明日への希望とともに、希望「令和」が物事をふれた日本(地域)を作っていくことに、今年度も、地域会員の皆様及び今年度の運営資金として、児童から高齢者に至るすべての地域住民の福祉推進に、行政の支援を頂きながら、私達の協力とご支援助を頂きながら、私達の協力活動に一部変更(心)を切りにお願いいたします。

**女性部総会を開催**

女性部総会は、4月27日の支部代議員会終了後開かれました。

**平成31〜令和2年度役員**

【社協北川根支部】

支部長 鈴木 裕 (留任)  
 副支部長 水田 諭 (留任)  
 副支部長 枝川 良雄 (新任)  
 副支部長 上野 昌子 (留任)  
 副支部長 小川 慎吾 (留任)  
 副支部長 水庭 ちさい (留任)  
 副支部長 氏家 明夫 (留任)  
 副支部長 柴田 常雄 (新任)  
 副支部長 菅谷 浩一 (留任)  
 副支部長 鶴田 浩一 (新任)

【女性部】

顧問 上野 昌子 (留任)  
 顧問 塩崎 祥江 (留任)  
 顧問 倉坂千代子 (留任)  
 顧問 水庭 ちさい (留任)  
 顧問 仁平多喜子 (新任)  
 顧問 布施谷政子 (新任)

【退任役員】

副支部長 鶴田 浩一  
 監事 飯村 和司

【新任役員】

副支部長 枝川 良雄 (留任)

【監事】

柴田 常雄 (石沢)

この度、監事の大役をお受けすることになりました。社協の活動から勉強して参ります。

長年の支部活動が、皆様のご協力を得て継続されるよう努めて参りたいと思っております。

平成31年4月27日

# 平成31年(令和元年)度代議員会概要

社協北川根支部長 鈴木 裕

地域福祉センターともべ

## (1) 収入の部

### 一般会計

平成31年(令和元年)度予算

項目	30年度決算	31年度予算	備考
1. 前年度繰越金	356,930	413,667	年度当初の事業資金
2. 会費還元金	791,500	800,000	
3. 助成金	129,150	130,000	
広報助成金	79,150	80,000	
福祉コミュニティ	50,000	50,000	
4. 雑収入	56,702	50,000	支部研修会参加費・預金利子
合計	1,334,282	1,393,667	

## (2) 支出の部

項目	30年度決算	31年度予算	備考
1. 総務委員会	731,843	770,000	
(1) 地区行事助成	425,000	445,000	
① 各区行事	200,000	220,000	地区行事助成(11地区)
② 区長会助成	30,000	30,000	北川根小学校区長会への助成
③ 児童行事	85,000	85,000	北川根地区児童会、北川根地区児童会、北川根地区児童会、北川根地区児童会
④ 高齢者助成	110,000	110,000	高齢者クラブ助成金(5カ所)、カラオケ大会補助
(2) 支部研修交流会	74,879	80,000	入館料・食事代・高速料金等
(3) 在宅福祉	225,000	235,000	配食サービス食材費、歳末見舞金
(4) 事務費	6,964	10,000	事務用消耗品
2. 広報委員会	99,144	100,000	支部だより(3回発行)印刷費
3. 支部役員会等	9,628	10,000	会議用お茶
4. 女性部活動費	80,000	80,000	茶話会・研修会開催経費等
5. 予備費	0	433,667	
合計	920,615	1,393,667	

## (3) 収支決算

収入決算額	支出決算額	30年度繰越金
1,334,282	920,615	413,667

【議案第1号】  
 平成30年度事業報告  
 会員数が、前年度の1288(法人59、特別28、一般1201)から、1290(法人57、特別28、一般1205)へと、法人会員が2減、特別会員は変わらず、一般会員が4増、合計2増となりました。

告・決算報告、平成31年(令和元年)度事業計画・予算等の協議を行い、全議案が提案通り承認されました。その後、平成31年(令和元年)度(令和2年度)役員の確認を行い11時に閉会しました。

【議案第2号】  
 平成30年度決算報告  
 (1) 収入額  
 1,334,282円  
 前年度比0.3%増  
 (2) 支出額  
 920,615円  
 前年度比5.4%減  
 地区行事助成、支部研修交流会など、全体で、前年度より5.4%減となりました。

【議案第3号】  
 平成31年(令和元年)度事業計画  
 前年度と同様の事業の実施を予定しています。また、北川根ウォークは隔年実施とし、今年度は行いません。

【議案第4号】  
 平成31年(令和元年)度予算  
 前年度の執行状況を勘案し、別表の通り策定しました。

【議案第1号】  
 平成30年度事業報告  
 会員数が、前年度の1288(法人59、特別28、一般1201)から、1290(法人57、特別28、一般1205)へと、法人会員が2減、特別会員は変わらず、一般会員が4増、合計2増となりました。

笠間市社協北川根支部、平成31年(令和元年)度代議員会は、4月27日(土)午前10時から11時まで、笠間市地域福祉センターともべで開催

野副支部長が開会のことば、鈴木支部長が提案通り承認

# 安心の地域作りを

平成31年(令和元年)度代議員会

■全議案を提案通り承認

水田副支部長の司会で始まり、上

部長が支部長あいさつを行いました。笠間市社協の藤枝事務局長、北川根小学校の磯野宏人校長、友部第二中学校の大関修校長からの来賓あいさつがありました(市社協からは、矢口さんと米川さんも出席されました)。

その後、民生委員児童委員の赤津博さんを議長に選出、平成30年度事業報告

青色パトロール車での支部内巡回(月1回)、毎月1日・15日の立哨協力、北川根ウォーク、配食サービス(月1回)、合同茶話会、支部研修、女性部研修、北小・二中との連携強化事業・各地区福祉事業・児童行事等への助成、高齢者等への助成・慰問等を行いました。

### 北小 三世交代まつり

―子供会主催、支部社協共催―

昨年11月25日、北川根小学校で三世交代交流まつりが開かれました。



面画い形の紙とコーキ



収穫したお米でもちつき

今回からは子供会主催で支部社協が共催という形になり、竹トンボ、紙ヒコーキ、焼芋、バザー、収穫したお米のもちつき等、盛り沢山の催しでした。支部長の見事な杵さばきでおもち



体育館で行われたバザー

がつき上り、おいしくいただく事が出来ました。

地域の皆さんにお知らせを徹底して、もう少し参加して頂けたら良かったかなと思いました。

従来の収穫祭の目的は、田植えを体験し、収穫のよろこびを皆で味わいつつ、日本を支える農業の大切さを知る事にあつたと思えます。しかし、学校の教育事情も大分変化しているとの事です。

来年からの三世交代交流まつりの中にお米を大切に作る心のコーナーがなんとか残せないものかと思ひながら散会しました。

(上野)

入学式に登校してきた新入生と保護者の希望に満ちた笑顔。これから始まる北川根小学校での生活への期待の大きさを、教職員として、責任の重さを実感しました。



今年度、北川根小学校は、新入生43人を迎え、児童数277人、教職員数25人でスタートしました。

笠間市立北川根小学校長 磯野 宏人

学校教育目標は「夢や憧れをもち、明るく、伸びやかで、活力のある児童の育成」です。日本一の笑顔あふれる北川根小学校を目指し、今年度も教職員一同努力して参ります。

昨年の「北小文化祭」では、北川根支部の方に地域の民話の発表を行っていただき、大変好評でした。今年度も引続き、登下校時の見守り活動や朝のあいさつ運動はじめ、各種教育活動へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

明るく 元気な 笑顔あふれる 北川根小学校  
共に語らん 共に学ばん 共に進まん 友部第二中学校



学校教 育のキーワードを「チーム和」

笠間市立友部第二中学校長 大関 修

日ごろから、本校の教育活動に對しまして深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

本年度、友部第二中学校は129名の新入生を迎え、生徒数339名でスタートしました。

「ク」とし、生徒・保護者・学校が一丸となり、また、地域の方々のご支援をいただきながら教育活動を進めてまいります。

この激動の時代の中にあつて、近い将来、社会の担い手となり、たくましく生き抜く人材の育成・能力の開発が急務であります。

今後とも、皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしく願ひします。

